

研究集会「微分方程式における解の漸近挙動の解析とその周辺」

お知らせ (2月22日更新)

誠に残念ではありますが、本研究集会は、諸般の事情のため、予定していた3月7日(土)・8日(日)の開催に関しましては延期させていただくことにいたします。ご講演をご快諾頂きました先生方を初め、参加についてご検討下さいました皆様方には多大なご迷惑をおかけいたしましたこと、誠に申し訳ございません。

今後、改めて開催について検討を重ねて参る所存であります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

日時：令和2年(2020年)3月7日(土)～3月8日(日)

場所：東京理科大学神楽坂キャンパス 富士見校舎 F304 教室

〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-11-2

(神楽坂校舎ではありませんのでご注意ください。場所のご案内につきましては下記をご参照下さい。)

<https://www.tus.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html>

プログラム

3月7日(土)

13:30～14:20 石毛 和弘 (東京大学)

楕円型・放物型境界値問題における解の冪凹性に関する最近の進展について

14:40～15:30 宮崎 隼人 (津山工業高等専門学校)

Strong instability for standing wave solutions to the system of the quadratic NLKG

15:50～16:40 山崎 多恵子 (東京理科大学)

時間に依存する係数を持つ消散型波動方程式の拡散現象

17:00～17:50 名和 範人 (明治大学)

ある半線形楕円型偏微分方程式の解の存在／非存在について

3月8日(日)

9:40~10:30 池島 優 (広島大学)

Prescribing a heat flux coming from a wave equation

10:40~11:30 倉田 和浩 (首都大学東京)

A Singular Perturbation Problem for Heteroclinic Solutions to the FitzHugh-Nagumo Type Reaction-Diffusion System with Heterogeneity

13:00~13:50 小川 卓克 (東北大学)

TBA

14:00~14:50 田中 敏 (岡山理科大学)

2点境界問題の正值解の対称性崩壊分岐について

15:10~16:00 坂口 茂 (東北大学)

2相熱伝導体における定温度を持つ界面の特徴付け

16:10~17:00 柴田 徹太郎 (広島大学)

非線形常微分方程式の固有値問題の漸近解析

研究集会組織委員

加藤圭一 (東京理科大学)

川下美潮 (広島大学)

滝本和広 (広島大学)

川下和日子 (広島大学)

若杉勇太 (広島大学)

佐野めぐみ (広島大学)

問い合わせ先: 川下美潮 kawasita@hiroshima-u.ac.jp

この研究集会は、「東京理科大学総合研究院 数理モデリングと数学解析研究部門」との共催事業です。
この研究集会は、日本学術振興会科学研究費基盤研究 (C) 19K03565 の支援をいただいています。

2020年1月23日改作成